

13
1522



天竺天竺
日本隨錄

新編 厨書

一國通本始



遠
1522

上



大圓通あり有難と唱ふ元夫不
 通あり亦多難き行と文字回
 異なり志くも心法もるか
 と多しんと思ひ教りしが時り
 毛のくまう行かう小親王くも新氏
 いはしの大圓通の道小入のあし
 ましやじらとり二心路い三の巻
 とやして

多のたる春

飛田琴太述
古阿三蝶画



どやん
 江戸
 つつと
 いかん
 ちん

どうもあのどやんが
 めつきがこいまい
 のこしやぬて

ぬんぐ
 といん
 つけて
 ぞい
 らふ
 や



いん
 のそ
 てち
 八た
 一人
 ちん
 三三
 三三
 三三
 三三

いか
 どの
 るま
 やま

十た
 ちん
 ちん
 ちん
 ちん
 ちん
 ちん



せりておひさだ
 目はへびておきふ
 つふたくとあり

ありあはなれを
 たのしみごころ
 つつて月成か
 ようり



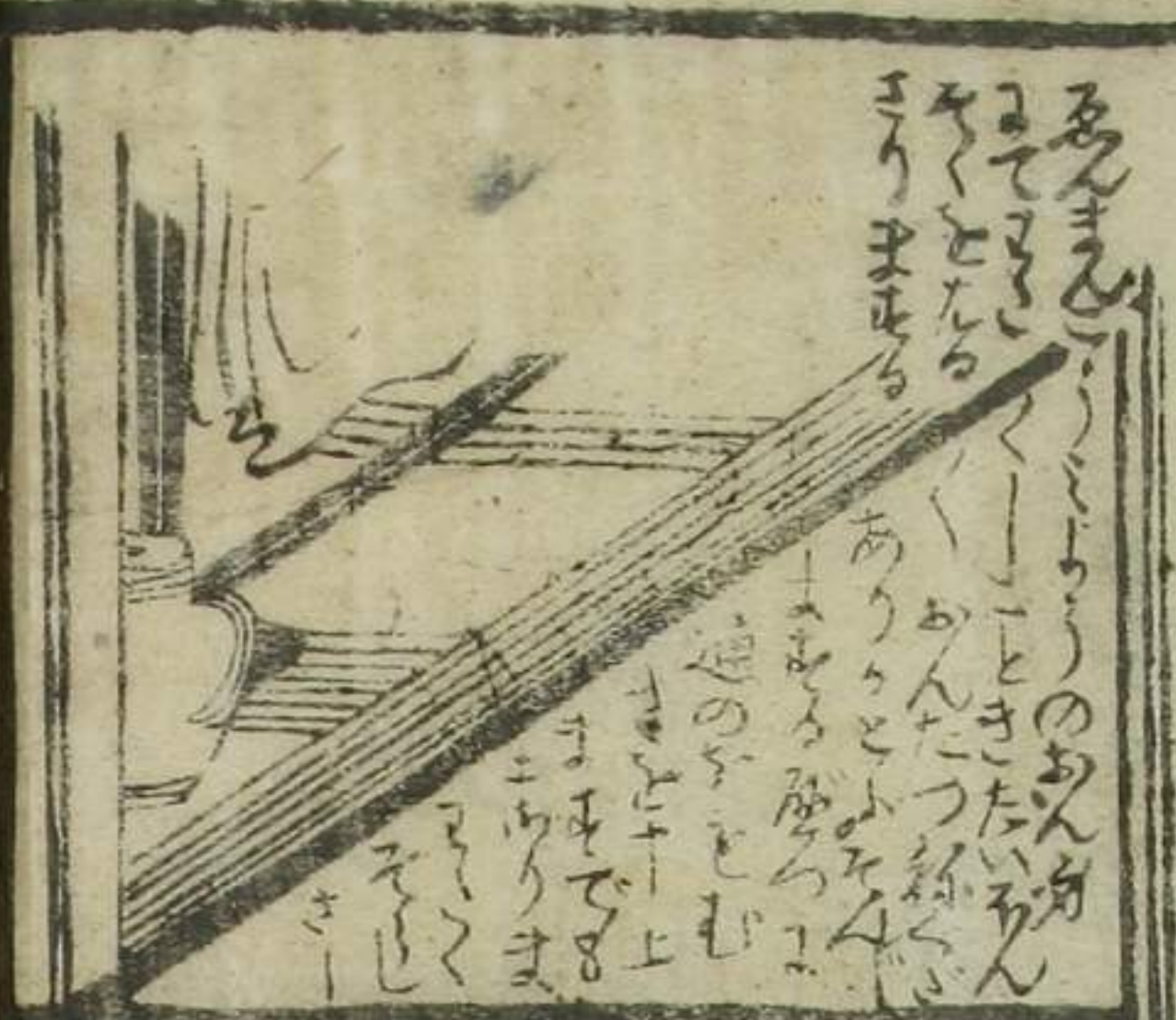
たいむとたやうり
 運水般あんの志やあんの
 こころよこし 元生さいど
 のこころをありき
 たいだてんちくまて
 さんまあしあくく
 うりたけあまき
 せうといよごころへこんど
 志やあんのおやめ
 たちあやちよくら



ついでに
おぼろげに
さうさうと
うらぶらぶと
おぼろげに
さうさうと
うらぶらぶと
おぼろげに
さうさうと
うらぶらぶと

くんと根

ふさふさの
うらぶらぶと
おぼろげに
さうさうと
うらぶらぶと



あんなに
さうさうと
うらぶらぶと
おぼろげに
さうさうと
うらぶらぶと
おぼろげに
さうさうと
うらぶらぶと



あんなに
さうさうと
うらぶらぶと
おぼろげに
さうさうと
うらぶらぶと
おぼろげに
さうさうと
うらぶらぶと



あんなに
さうさうと
うらぶらぶと
おぼろげに
さうさうと
うらぶらぶと
おぼろげに
さうさうと
うらぶらぶと

あんなに
さうさうと
うらぶらぶと
おぼろげに
さうさうと
うらぶらぶと
おぼろげに
さうさうと
うらぶらぶと

あんなに
さうさうと
うらぶらぶと
おぼろげに
さうさうと
うらぶらぶと
おぼろげに
さうさうと
うらぶらぶと



あつてんちのりのをとらて
あけくちひのりつらんぬハ
たのむといふことや
さしきとあけていぢや
つくりたいのりつらんぬ
ありつらんぬ
あつてんちのりのをとらて
あけくちひのりつらんぬハ
たのむといふことや
さしきとあけていぢや
つくりたいのりつらんぬ
ありつらんぬ



あつてんちのりのをとらて
あけくちひのりつらんぬハ
たのむといふことや
さしきとあけていぢや
つくりたいのりつらんぬ
ありつらんぬ

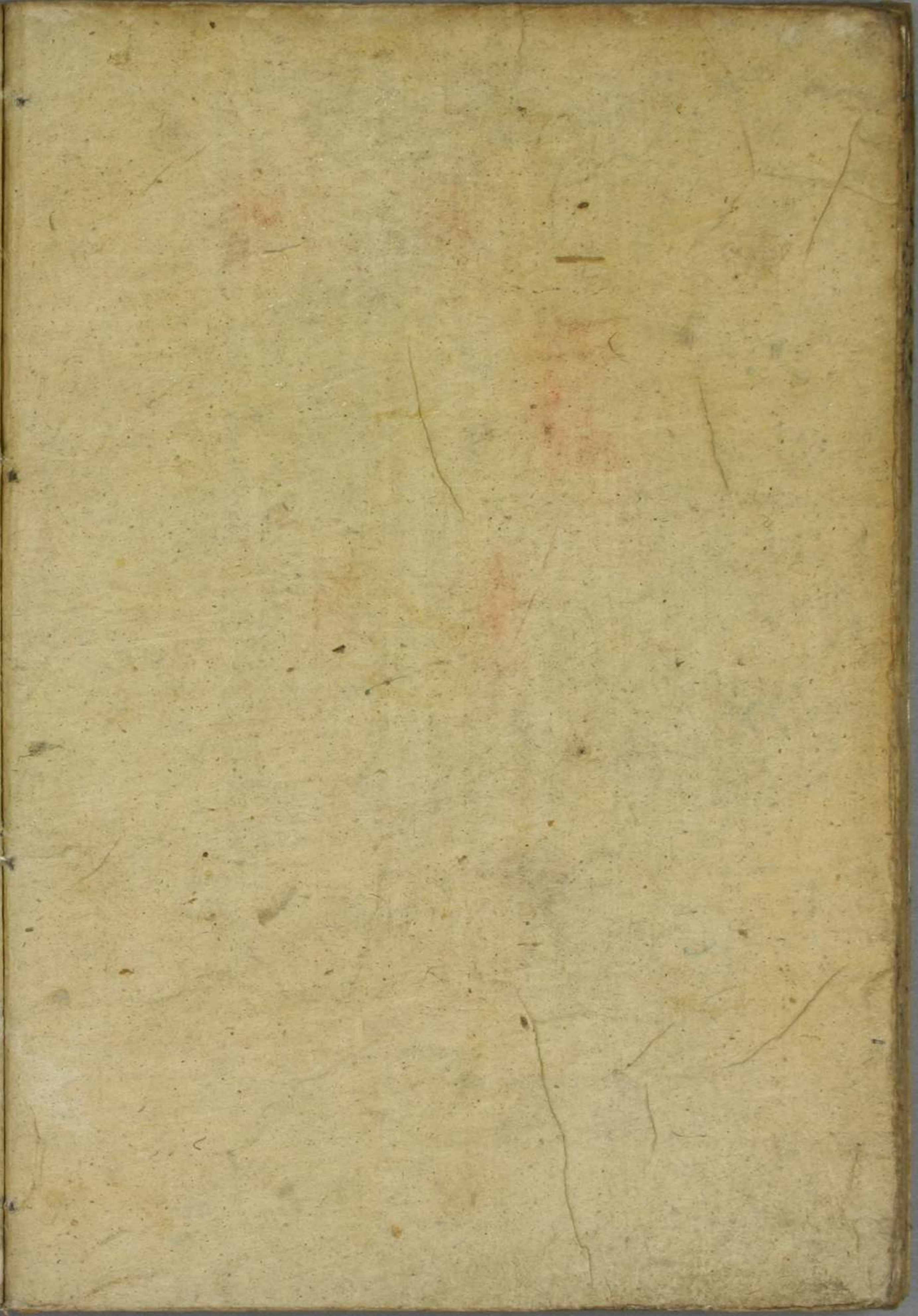
あつてんちのりのをとらて
あけくちひのりつらんぬハ
たのむといふことや
さしきとあけていぢや
つくりたいのりつらんぬ
ありつらんぬ



あつてんちのりのをとらて
あけくちひのりつらんぬハ
たのむといふことや
さしきとあけていぢや
つくりたいのりつらんぬ
ありつらんぬ

天竺現一
 世末竟
 日本修羅
 國大色之華地
 下

天竺現一
 世末竟
 日本修羅
 國大色之華地
 下





おれはあんなに
おれはあんなに
おれはあんなに
おれはあんなに
おれはあんなに
おれはあんなに
おれはあんなに
おれはあんなに
おれはあんなに
おれはあんなに

おれはあんなに
おれはあんなに



おれはあんなに
おれはあんなに
おれはあんなに
おれはあんなに
おれはあんなに
おれはあんなに
おれはあんなに
おれはあんなに
おれはあんなに
おれはあんなに

おれはあんなに
おれはあんなに

たいざい
 りんごんをう
 りんごんをう
 りんごんをう
 りんごんをう
 のとハダ
 だつて
 げんごんを
 いやでも
 あくせん
 せんごんを
 せんごんを
 せんごんを
 さるる





